

特急列車の客室内において窓枠の化粧板が落下した事象について

本日、4月2日（木）12時30分頃、特急列車の客室内において窓枠の化粧板が落下し、お客さまに接触した事象が発生いたしました。

ご利用のお客さまには大変ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

概要は以下のとおりです。

記

- 1 日 時 2026年4月2日（木） 12時30分頃
- 2 発生場所 新鳥栖駅～佐賀駅間（お客さまから申告があった区間）
- 3 該当列車 下り特急列車 リレーかもめ25号 8両編成 乗車人員210名
（博多駅11時53分発 武雄温泉駅12時53分着）
- 4 概 況 4月2日（木）12時30分頃、新鳥栖駅～佐賀駅間において、4号車にご乗車のお客さまより客室の窓枠が落下してきたと車掌にご申告いただきました。車掌が状況を確認したところ、客室の窓枠化粧板を取り付けていたメカニカルファスナーが剥がれ落下し、お客さまに接触したことが判明しました。なお、この事象による列車の遅れはありません。
- 5 落下物 材質：アルミ
サイズ：縦800mm 横1040mm
重さ：1.3kg
落下高：約750mm（化粧板から床面までの高さ）
- 6 原 因 メカニカルファスナーの経年劣化と推察していますが、詳しい原因については調査中です。
- 7 今後の対策 窓枠の化粧板を触手にて確認し浮き上がりのある個所はメカニカルファスナーの取替を実施します。

以上